

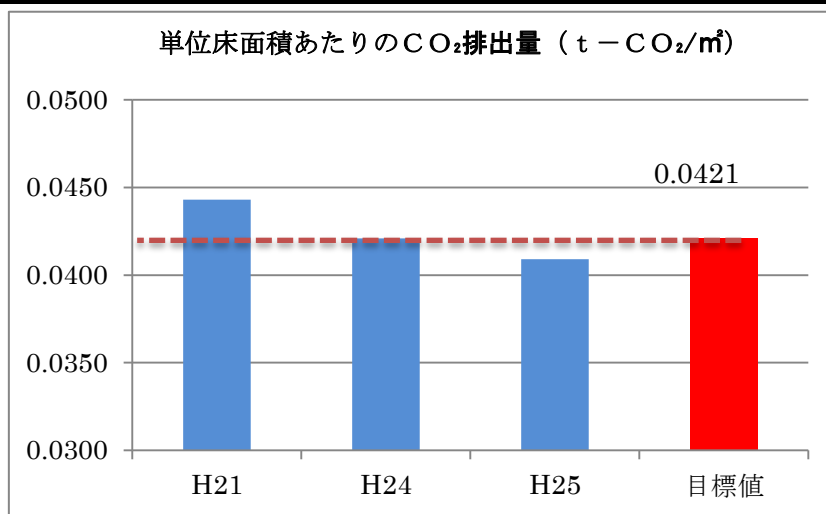
品川区独自目標における達成度を公表します



目 標

平成 21 年度（2009 年度）を基準年度として計画の最終年度である平成 29 年度（2017 年度）の単位床面積あたりのCO₂排出量を基準年度比で 5%削減

	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂ /㎡)	目標達成度 (%)	結果
平成 21 年度(基準)	0.0443	—	—
平成 24 年度(参考)	0.0421	100.0	達成
平成 25 年度	0.0411	102.4	達成
目標値	0.0421	100.0	



1. 目標達成状況について

単位床面積あたりのCO₂排出量は、平成 25 年度は 0.0411 (t-CO₂/㎡) となり、目標値である 0.0421 (t-CO₂/㎡) (平成 21 年度CO₂排出量 0.0443 (t-CO₂/㎡) × 0.95%) に対し目標は達成できたこととなります。理由としては、平成 23 年 3 月の震災を契機に電気の使用量を各施設で削減、特に夏期の節電が定着したことと、複合施設を建設する際、省エネ設備の導入を行ったことによります。

2. 今後の取り組みについて

本計画と品川区独自EMSの対象範囲を同一にすることで（無人施設は除く）、これまで年に一度しか把握しなかった温室効果ガスの増減をEMSの四半期ごとの進行管理で、早い時期に軌道修正することが可能となります。

今後は、毎年増加しているガス使用量の削減も視野に入れながら、施設整備課等と協力しながら区の施設の省エネ診断を推進し、省エネルギーにつながる建物や設備の修繕を計画的に実施してまいります。